

						決算事項別明細書		P95																																																																																																												
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課																																																																																																													
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																												
小事業	13	道路橋りょう総務費				款	08	土木費																																																																																																												
事業開始年度		令和元年度				項	02	道路橋りょう費																																																																																																												
事業進捗度		-				目	01	道路橋りょう総務費																																																																																																												
当初予算額		23,023,000 円			目的	市道の認定や道路改良等に伴う台帳の補正や整備を行い最新の基礎資料とする。道路賠償責任保険へ加入し、市道の管理瑕疵による事故に対応する。																																																																																																														
予算現額		22,527,000 円																																																																																																																		
決算額 A		22,310,560 円																																																																																																																		
財源内訳	国・県支出金			0 円																																																																																																																
	地方債			0 円																																																																																																																
	その他	手数料外	5,600 円																																																																																																																	
	一般財源	22,304,960 円																																																																																																																		
人件費コスト B		1.1人役	8,363,300 円							総事業費 A+B		30,673,860 円																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【道路橋りょう総務】</td> <td>2,311,460円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,600円</td> <td>2,305,860円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">道路賠償責任保険等へ加入し、市の瑕疵による事故や市民活動補償制度に該当する補償に対応した。</td> </tr> <tr> <td>●安来市市民活動補償制度</td> <td>348,740 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・保険適用件数</td> <td>12件</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>●損害賠償責任保険料</td> <td>819,330 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・市道延長</td> <td>985km</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・農道延長</td> <td>158km</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・林道延長</td> <td>30km</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・その他道路</td> <td>1km</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>●その他</td> <td>1,143,390 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・市道登記事務委託料ほか</td> <td></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>【道路台帳整備事業】</td> <td>19,999,100円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>19,999,100円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。</td> </tr> <tr> <td>●道路台帳業務委託料</td> <td>19,999,100 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・安来市道路台帳補正業務</td> <td></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・安来市道路台帳補正（その2）業務</td> <td></td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【道路橋りょう総務】	2,311,460円	0円	0円	5,600円	2,305,860円	道路賠償責任保険等へ加入し、市の瑕疵による事故や市民活動補償制度に該当する補償に対応した。						●安来市市民活動補償制度	348,740 円					・保険適用件数	12件					●損害賠償責任保険料	819,330 円					・市道延長	985km					・農道延長	158km					・林道延長	30km					・その他道路	1km					●その他	1,143,390 円					・市道登記事務委託料ほか						【道路台帳整備事業】	19,999,100円	0円	0円	0円	19,999,100円	市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。						●道路台帳業務委託料	19,999,100 円					・安来市道路台帳補正業務						・安来市道路台帳補正（その2）業務										
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																																																																																										
【道路橋りょう総務】	2,311,460円	0円	0円	5,600円	2,305,860円																																																																																																															
道路賠償責任保険等へ加入し、市の瑕疵による事故や市民活動補償制度に該当する補償に対応した。																																																																																																																				
●安来市市民活動補償制度	348,740 円																																																																																																																			
・保険適用件数	12件																																																																																																																			
●損害賠償責任保険料	819,330 円																																																																																																																			
・市道延長	985km																																																																																																																			
・農道延長	158km																																																																																																																			
・林道延長	30km																																																																																																																			
・その他道路	1km																																																																																																																			
●その他	1,143,390 円																																																																																																																			
・市道登記事務委託料ほか																																																																																																																				
【道路台帳整備事業】	19,999,100円	0円	0円	0円	19,999,100円																																																																																																															
市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。																																																																																																																				
●道路台帳業務委託料	19,999,100 円																																																																																																																			
・安来市道路台帳補正業務																																																																																																																				
・安来市道路台帳補正（その2）業務																																																																																																																				

						決算事項別明細書			P97	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課			
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	16	道路維持費				款	08	土木費		
事業開始年度		令和元年度				項	02	道路橋りょう費		
事業進捗度		-				目	02	道路維持費		
当初予算額		231,148,000 円			目的	市道の維持管理・修繕・除雪等を行い、安全で円滑な道路網を確保する。				
予算現額		255,458,000 円								
決算額 A		208,973,164 円								
財源内訳	国・県支出金		国	16,335,985 円						
	地方債		過疎外	72,300,000 円						
	その他		諸収入	4,139 円						
	一般財源			120,333,040 円						
人件費コスト B		2.3人役	17,486,900 円	総事業費 A+B		226,460,064 円				
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
【道路維持事業】		96,226,183円	0円	0円	4,139円	96,222,044円				
●臨時雇賃金		3,844,640 円								
●消耗品費		1,998,210 円								
●手数料		3,335,792 円								
●光熱水費		5,887,853 円								
●市道維持補修業務委託料		57,841,580 円	・市道維持補修業務		36件					
●市道樹木維持管理委託料		3,707,000 円								
●工事請負費		12,991,650 円	・道路維持修繕工事		22件					
●道路補修用材料費		3,966,581 円	・自治会等への補修用材料支給		45件					
●修繕料		1,144,480 円								
●ポンプ点検委託料		792,000 円								
●その他 社会保険料ほか		716,397 円								
【道路環境整備（舗装修繕）事業】		55,244,600円	0円	52,400,000円	0円	2,844,600円				
舗装の打ち換え・区画線等を実施し、安全な通行の確保に努めた。										
●工事請負費		54,751,600 円	・舗装修繕工事		9件					
●臨時雇賃金		493,000 円								
【道路ストック総点検事業】		1,243,000円	658,790円	0円	0円	584,210円				
道路法面の落石点検箇所抽出を実施し、第三者被害の未然防止を図った。										
●総点検委託料		1,243,000 円	・安来市落石点検箇所抽出業務							
【除雪業務】		20,592,381円	226,196円	0円	0円	20,366,185円				
冬期の交通を確保するため、バス路線及び幹線道路等を中心に、除雪及び凍結防止剤の散布を行った。										
●除雪業務委託料		19,535,395 円								
●その他 施設借上料ほか		1,056,986 円								
【除雪機械運転資格取得支援事業】		324,000円	161,000円	0円	0円	163,000円				
近年、局地的かつ短期間に集中する大雪が問題となっている。しかし、除雪機械の運転手の十分な交代要員が確保できていない。また、運転手の高齢化も進んでいるため、除雪機械の運転手となる人材の確保と後継者を育成し、冬季における円滑な交通を確保した。										
●除雪機械運転資格取得支援事業補助金		324,000 円	・4名							
【除雪車整備事業】		35,343,000円	15,289,999円	19,900,000円	0円	153,001円				
除雪体制の確保のため除雪車両1台（除雪ドーザー2台、除雪トラック1台）を購入した。										
●機械器具費		22,935,000 円	・8t級ドーザー		2台					
		12,408,000 円	・4t級除雪トラック		1台					

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	19	道路災害防除事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		—		目	02 道路維持費	
当初予算額		41,700,000 円	目的	市道法面の落石・土砂崩れ等の防止対策を 施し、交通の安全を確保する。		
予算現額		46,969,000 円				
決算額 A		27,052,385 円				
財源内訳	国・県支出金	国				12,299,063 円
	地方債	合併				14,000,000 円
	その他					0 円
	一般財源					753,322 円
人件費コスト B		0.7人役 5,322,100 円	総事業費 A+B	32,374,485 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【道路災害防除事業費】	27,052,385円	12,299,063円	14,000,000円	0円	753,322円

災害の未然防止を目的として法面の危険箇所について対策を施し、交通の安全と災害に強い道路ネットワークの整備を行った。

●工事請負費	22,964,920 円				
工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）			
・防災・安全交付金事業 踊原線災害防除工事	施工延長 L=60m 法面工 A=12㎡	R1. 8. 8～R1. 10. 31			
・防災・安全交付金事業 布部山佐線災害防除工事	施工延長 L=8m 擁壁工 A=28㎡	R1. 9. 10～R1. 12. 20			
・防災・安全交付金事業 草野下2号線災害防除工事	施工延長 L=18.5m 落石防止網工 A=140㎡	R1. 9. 28～R1. 11. 29			
・防災・安全交付金事業 面の子線災害防除工事	施工延長 L=40m 法面工 A=430㎡	R1. 11. 14～R2. 3. 18			
【※翌年度繰越】					
・防災・安全交付金事業 宇波尻線災害防除工事	施工延長 L=71m 落石防止網工 A=1,060㎡	R1. 10. 31～R2. 4. 17			

●土地購入費	246,511 円
●物件移転補償費	3,268,748 円
●消耗品費	572,206 円
※翌年度繰越額	19,535,000 円



竣工写真（踊原線）

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	19	道路災害防除事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		—		目	02 道路維持費	
当初予算額		0 円	目的	市道法面の落石・土砂崩れ等の防止対策を 施し、交通の安全を確保する。		
予算現額		5,119,000 円				
決算額 A		4,892,400 円				
財源内訳	国・県支出金	国				2,573,618 円
	地方債	合併				2,200,000 円
	その他					0 円
	一般財源		118,782 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	4,892,400 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【道路災害防除事業費】	4,892,400円	2,573,618円	2,200,000円	0円	118,782円

災害の未然防止を目的として法面の危険箇所について対策を施し、交通の安全と災害に強い道路ネットワークの整備を行った。

- 工事請負費 4,892,400 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・防災・安全交付金事業 踊原線災害防除工事	ロープ伏工 1ヶ所	H31.1.22～H31.4.25
・防災・安全交付金事業 日次多田線災害防除工事	石積工 A=15㎡	H31.3.27～R 1.6.28



竣工写真（踊原線）

						決算事項別明細書			P97																																								
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課																																										
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																									
小事業	22	一般市道改良費				款	08	土木費																																									
事業開始年度		令和元年度				項	02	道路橋りょう費																																									
事業進捗度		-				目	03	道路新設改良費																																									
当初予算額		69,136,000 円			目的	幹線道路への接続、交通渋滞の解消、付近の農業及び地場産業の活動を支援する道路網の整備により、機能的交通体系の形成を図る。																																											
予算現額		61,936,000 円																																															
決算額 A		38,677,267 円																																															
財源内訳	国・県支出金			0 円																																													
	地方債	過疎	27,000,000 円																																														
	その他	諸収入	6,216 円																																														
	一般財源	11,671,051 円																																															
人件費コスト B		1.0人役	7,603,000 円		総事業費 A+B		46,280,267 円																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【一般市道改良費】</td> <td>38,677,267円</td> <td>0円</td> <td>27,000,000円</td> <td>6,216円</td> <td>11,671,051円</td> </tr> </tbody> </table> <p>まちづくりの基盤となる交通アクセスの確立を目指し、市民生活に密着した道路整備を進めた。その中でも緊急性・重要性の高い路線を中心に工事や測量設計を行い、地域の交通体系の諸問題解決に努めた。</p> <p>●工事請負費 25,798,020 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>工事概要</th> <th>工期（着工～実施完成）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吉佐町内線道路改良工事</td> <td>道路改良 L=160m</td> <td>R1.6.7～R2.1.30</td> </tr> <tr> <td>加茂1号線道路改良工事</td> <td>道路改良 L=49m</td> <td>R1.5.22～R1.6.3</td> </tr> <tr> <td>菅谷線道路改良工事</td> <td>道路改良 L=6m</td> <td>R1.5.24～R1.6.21</td> </tr> <tr> <td>細井佐久保線道路改良工事</td> <td>道路改良 L=160m</td> <td>R2.1.16～R2.3.27</td> </tr> </tbody> </table> <p>【※翌年度繰越】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>工事概要</th> <th>工期（着工～実施完成）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国府島木線道路改良工事</td> <td>道路改良 L=245m</td> <td>R1.9.10～R2.6.30（完成予定）</td> </tr> </tbody> </table> <p>●土地購入費 4,396,729 円 ・吉佐須崎線、吉佐27号線、久戈2号線</p> <p>●測量委託料 0 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測量委託業務</th> <th>測量設計業務 一式</th> <th>工期（着工～実施完成）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加茂1号線用地測量設計業務</td> <td></td> <td>R1.10.22～R2.7.31（完成予定）</td> </tr> </tbody> </table> <p>●物件移転補償費 1,832,981 円 ・吉佐町内線、鳥木1号線、川尻2号線</p> <p>●事務補助員報酬 4,005,600 円</p> <p>●市道登記事務委託料 559,440 円</p> <p>●島根県公共工事積算システム単価データ使用料 284,925 円</p> <p>●敷地借上料 338,865 円</p> <p>●その他（消耗品費、保守点検委託料 等） 1,460,707 円</p> <p>※翌年度繰越額 21,813,000 円</p>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【一般市道改良費】	38,677,267円	0円	27,000,000円	6,216円	11,671,051円	工事名	工事概要	工期（着工～実施完成）	吉佐町内線道路改良工事	道路改良 L=160m	R1.6.7～R2.1.30	加茂1号線道路改良工事	道路改良 L=49m	R1.5.22～R1.6.3	菅谷線道路改良工事	道路改良 L=6m	R1.5.24～R1.6.21	細井佐久保線道路改良工事	道路改良 L=160m	R2.1.16～R2.3.27	工事名	工事概要	工期（着工～実施完成）	国府島木線道路改良工事	道路改良 L=245m	R1.9.10～R2.6.30（完成予定）	測量委託業務	測量設計業務 一式	工期（着工～実施完成）	加茂1号線用地測量設計業務		R1.10.22～R2.7.31（完成予定）
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																												
【一般市道改良費】	38,677,267円	0円	27,000,000円	6,216円	11,671,051円																																												
工事名	工事概要	工期（着工～実施完成）																																															
吉佐町内線道路改良工事	道路改良 L=160m	R1.6.7～R2.1.30																																															
加茂1号線道路改良工事	道路改良 L=49m	R1.5.22～R1.6.3																																															
菅谷線道路改良工事	道路改良 L=6m	R1.5.24～R1.6.21																																															
細井佐久保線道路改良工事	道路改良 L=160m	R2.1.16～R2.3.27																																															
工事名	工事概要	工期（着工～実施完成）																																															
国府島木線道路改良工事	道路改良 L=245m	R1.9.10～R2.6.30（完成予定）																																															
測量委託業務	測量設計業務 一式	工期（着工～実施完成）																																															
加茂1号線用地測量設計業務		R1.10.22～R2.7.31（完成予定）																																															

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	都市政策課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	県事業負担金費		款	08 土木費
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		—		目	03 道路新設改良費
当初予算額		10,000,000 円	目的	県が施工する工事に対し費用負担する事により、生活基盤の整備促進を図る。	
予算現額		32,795,000 円			
決算額 A		32,795,000 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	合併 31,100,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,695,000 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,520,600 円	総事業費 A+B	34,315,600 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【県事業負担金費】	32,795,000円	0円	31,100,000円	0円	1,695,000円

令和元年度に県が施工する道路事業及び急傾斜地崩壊対策事業について、費用負担することによって生活基盤の改善を図った。

- 街路事業（社会資本整備総合交付金事業）
都市計画道路飯島線 27,750,000円
- 街路事業（県単独事業）
都市計画道路飯島線 3,045,000円
- 急傾斜地崩壊対策事業（社会資本整備総合交付金事業）
目谷地区（宗松寺・旧広瀬幼稚園裏） 2,000,000円



目谷地区急傾斜地崩壊対策事業

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	28	交通安全施設整備事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		—		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		10,000,000 円	目的	交通安全施設の新設・補修を行い、交通環境の整備と交通事故の発生防止に努める。		
予算現額		15,000,000 円				
決算額 A		14,771,860 円				
財源内訳	国・県支出金	国				1,166,000 円
	地方債	合併外				4,300,000 円
	その他		0 円			
	一般財源		9,305,860 円			
人件費コスト B		0.5人役	3,801,500 円	総事業費 A+B	18,573,360 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【交通安全施設整備事業】	12,737,960円	0円	3,600,000円	0円	9,137,960円

カーブミラーや防護柵の設置等、交通安全施設の新設・補修を行い、交通環境の整備と交通事故の発生防止に努めた。

- 工事請負費 12,737,960 円
 - ・交通安全施設整備工事 10件

【工事概要】

- ・カーブミラー新設、修繕
- ・カラー舗装新設
- ・区画線新設、修繕
- ・道路照明灯修繕
- ・視線誘導標新設、修繕 等



カーブミラー新設（西赤江町神塚町地内）



カラー舗装新設（伯太町東母里地内）



区画線修繕（広瀬町富田地内）



道路照明灯修繕（切川町地内）

【交通安全対策事業】	2,033,900円	1,166,000円	700,000円	0円	167,900円
------------	------------	------------	----------	----	----------

市街地を重点に生活道路、通学路における交通安全対策を進め、歩行者の交通安全確保を図る。

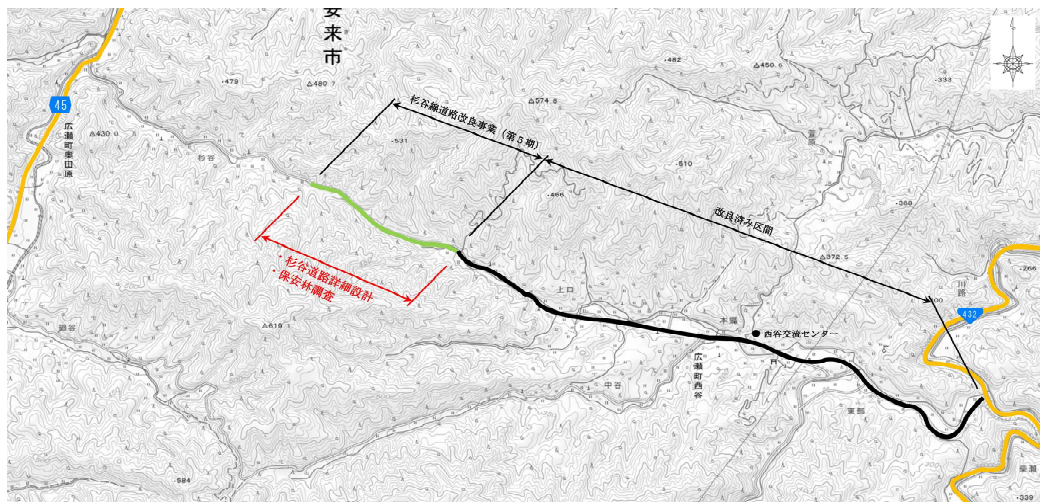
- 工事請負費 2,033,900 円
 - ・防災安全交付金事業 交通安全施設整備工事 1件

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	杉谷線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成28年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		15%		目	03 道路新設改良費
当初予算額		5,700,000 円	目的	雲南方面や広瀬方面からのアクセス道路であり、安全性の高い道路として整備を行う。	
予算現額		6,514,000 円			
決算額 A		6,481,362 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	辺地 6,400,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	81,362 円			
人件費コスト B	0.5人役	3,801,500 円	総事業費 A+B	10,282,862 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【杉谷線道路改良事業費】	6,481,362円	0円	6,400,000円	0円	81,362円

本路線は、国道432号線と主要地方道安来木次線を結ぶ一級道路であり、主要幹線道路に通じる唯一の生活道路である。未改良区間においては突角により視距が悪く、また、通学バスや冬季の除雪作業車等のすれ違う箇所が少なく、安全性の高い道路として整備が急がれる。
 これまで、4期にわたり3.5kmを改良してきた。残る奥田原地区までの2.6kmの未改良区間の内、5期区間の約0.88kmの設計及び保安林調査を実施した。

- 測量委託料 1,870,000 円
 業務名 業務概要 工期（着工～実地完成）
 ・杉谷線設計委託業務 道路詳細設計 R 1.10. 8～ R2.3.27
- 市道登記事務委託料 1,469,880 円
- 保安林解除業務委託料 691,200 円
 業務名 業務概要 工期（着工～実地完成）
 ・杉谷線保安林解除申請書作成業務 保安林調査 H31. 4.24～ R1.9.30
- 土地購入費 1,816,021 円
- 物件移転補償費 634,261 円



大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	36	中島津田平線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成25年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		95%		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		51,400,000 円	目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、双方への往来に寄与する。		
予算現額		76,400,000 円				
決算額 A		22,300,897 円				
財源内訳	国・県支出金	国				11,007,769 円
	地方債	過疎				11,200,000 円
	その他					0 円
	一般財源					93,128 円
人件費コスト B	0.9人役	6,842,700 円	総事業費 A+B	29,143,597 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中島津田平線道路改良事業費】	22,300,897円	11,007,769円	11,200,000円	0円	93,128円

本路線は、岩舟地区と市道津田平線を結ぶ路線であり、双方への往来に重要な路線であるが、幅員が狭く対面交差ができない区間が長くある。そのため、安全性の高い道路として早急に整備する必要があり、幅員拡幅し、併せて線形改良を行った。

- 工事請負費 19,655,900 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・中島津田平線道路照明灯設置工事	道路照明灯設置工 N=1基	R1. 12. 10～R2. 3. 19

【翌年度繰越】

- ・社会資本整備総合交付金事業
中島津田平線道路改良工事

道路改良延長 L=316m	R1. 5. 17～R2. 4. 24
舗装工 A=1,750㎡	
擁壁工 L=45m	
排水構造物工 L=430m	
- ・中島津田平線道路改良工事

道路改良延長 L=40m	R1. 10. 2～R2. 4. 24
排水構造物工 L=30m	
舗装工 A=120㎡	
- ・社会資本整備総合交付金事業
中島津田平線道路改良工事（その2）

道路改良延長 L=103m	R1. 12. 27～R2. 4. 24
舗装工 A=1,110㎡	
区画線工 264m	

- 物件移転補償費 1,761,378 円 ・水道管、電柱、光ケーブル支障移転

- その他（消耗品費・燃料費 等） 883,619 円

※翌年度繰越額 52,844,000 円



【繰越明許】

決算事項別明細書

P97

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	36	中島津田平線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成25年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		95%		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		0 円	目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、双方への往来に寄与する。		
予算現額		63,509,000 円				
決算額 A		63,465,120 円				
財源内訳	国・県支出金	国				33,609,985 円
	地方債	過疎				29,800,000 円
	その他					0 円
	一般財源					55,135 円
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	63,465,120 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中島津田平線道路改良事業費】	63,465,120円	33,609,985円	29,800,000円	0円	55,135円

本路線は、岩舟地区と市道津田平線を結ぶ路線であり、双方への往来に重要な路線であるが、幅員が狭く対面交差ができない区間が長くある。そのため、安全性の高い道路として早急に整備する必要があり、幅員拡幅し、併せて線形改良を行った。

●工事請負費 63,465,120 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・社会資本整備総合交付金事業 中島津田平線道路改良工事（その2）	道路改良延長 L=400m 舗装工 A=2,420㎡ ブロック積工 L=99m 排水工 L=530m 防護柵工 L=281m	H30.9.13～R1.5.31



大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	37	下ノ原2号線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成25年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		95%		目	03 道路新設改良費
当初予算額		16,600,000 円	目的	総合文化ホール及び給食センターの外周道路を対面交通が可能な道路として整備し、市道北側道・西赤江安来線及び切川バイパスに接続することにより施設利用者の利便性を確保する。併せて、取付道路を整備し、切川バイパスの補完的役割を図る。	
予算現額		14,600,000 円			
決算額 A		13,199,984 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 11,600,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,599,984 円			
人件費コスト B	0.4人役	3,041,200 円	総事業費 A+B	16,241,184 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【下ノ原2号線道路改良事業費】	13,199,984円	0円	11,600,000円	0円	1,599,984円

安来市総合文化ホール及び給食センターの外周道路とこれに接続する周辺道路について一体的に整備を行うものであり、市道北側道・西赤江安来線と切川バイパスを接続する道路として、下ノ原2号線、下ノ原町内線及び取付道路の整備を行う。
令和元年度は、下ノ原町内線の用地取得と取付道路部252mの道路改良(盛土工, 舗装工, 排水構造物工, 防草工)を実施した。

●工事請負費	11,607,200 円	
工事名	工事概要	工期(着工～実地完成)
・下ノ原2号線道路改良工事	改良延長 L=252m	R1. 11. 14～ R2. 3. 13
	盛土工 V=350m ³	
	舗装工 A=734m ²	
	排水構造物工 L=194m	
	防草工 A=1,097m ²	

●土地購入費	1,592,784 円
・田 221.22m ²	



竣工写真1
南側より



竣工写真2
北側より

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	39	木戸川東線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成22年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		80%		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		41,300,000 円	目的	県事業である木戸川総合流域防災事業に併せ、既設橋改修を行い河川断面を確保する。また、堤防沿いの現道を対面交通が可能な道路とする。		
予算現額		43,350,000 円				
決算額 A		41,802,419 円				
財源内訳	国・県支出金	国				9,743,912 円
	地方債	合併				30,400,000 円
	その他		0 円			
	一般財源		1,658,507 円			
人件費コスト B		0.7人役	5,322,100 円	総事業費 A+B	47,124,519 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【木戸川東線道路改良事業費】	41,802,419円	9,743,912円	30,400,000円	0円	1,658,507円

木戸川総合流域防災事業による河川改修工事との共同施行により、既設橋梁を洪水時の防災に対応した構造に改築し架け替えた。併せて、堤防沿いの現道を市の道路改良事業により拡幅し、安来港飯島線から木戸川下橋までの区間は対面交通が可能な道路として整備を行った。

- 工事請負費 19,558,000 円

工事名	工事概要	工期（着工～実施完成）
防災・安全交付金事業 木戸川東線道路改良工事	道路改良 L=64.8m	R1. 11. 1～R2. 3. 23
大橋東1号線道路改良工事	道路改良 L=4m	R1. 11. 13～R2. 2. 28
木戸川東関連道路改良工事	道路改良 L=20m	R2. 1. 10～R2. 3. 27
- 土地購入費 1,094,819 円
- 木戸川総合流域防災事業負担金 21,000,000 円
- 市道登記事務委託料 149,600 円



着工前写真

(防災・安全交付金事業 木戸川東線道路改良工事)



竣工後写真

(防災・安全交付金事業 木戸川東線道路改良工事)

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	40	安来港飯島線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		30%		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		269,100,000 円	目的	小中学校の通学路であるが、幅員が狭く歩道も未整備な箇所があるため、児童生徒の通学時の安全を確保し、県が進めている安来木次線の整備に併せ、両側歩道を有する路線として整備を図る。		
予算現額		326,700,000 円				
決算額 A		188,866,782 円				
財源内訳	国・県支出金	国				97,079,392 円
	地方債	合併				87,100,000 円
	その他		0 円			
	一般財源		4,687,390 円			
人件費コスト B		2.8人役	21,288,400 円	総事業費 A+B	210,155,182 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【安来港飯島線道路改良事業費】	188,866,782円	97,079,392円	87,100,000円	0円	4,687,390円

本路線は市内を東西に連絡する補助幹線道路である。当路線の沿道には小学校、中学校があり通学路として多数の児童・生徒が利用しているため、整備により児童・生徒の通学時の安全を確保する。また、切川バイパス等とともに市街地と市役所や安来市総合文化ホール等主要施設を結ぶ幹線道路ネットワークとして整備を行っていく。本年度は主に用地買収と物件移転補償及び盛土工、水路工、舗装工を行った。

●工事請負費 34,531,200 円

工事名	工事概要	工期 (着工～実地完成)
・安来港飯島線道路改良工事	改良延長 L=30m	R1. 10. 8～ R2. 3. 19
・安来港飯島線道路改良工事(その2)	改良延長 L=17m	R1. 10. 18～ R1. 12. 16
・安来港飯島線道路改良工事(その5)	改良延長 L=33m	R2. 2. 15～ R2. 2. 28
【※翌年度繰越】		
・安来港飯島線道路改良工事(その3)	改良延長 L=44m	R1. 11. 16～ R2. 6. 30(完成予定)
・安来港飯島線道路改良工事(その4)	改良延長 L=11m	R2. 3. 5～ R2. 12. 18(完成予定)
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事	改良延長 L=11m	R2. 2. 28～ R2. 12. 18(完成予定)

●測量委託料 6,626,400 円 工期 (着工～実地完成)

・防災・安全交付金事業 安来港飯島線用地測量調査業務	用地測量業務 一式	R1. 9. 7～ R2. 3. 19
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線物件調査業務	物件調査業務 一式	R1. 10. 3～ R2. 3. 19

●土地購入費	10,329,235 円	・宅地、田 一式
●物件移転補償費	136,631,337 円	・建物、工作物、動産移転、水道施設 一式
●市道登記事務委託料	558,360 円	
●普通旅費	190,250 円	
		※翌年度繰越額 134,431,000 円



竣工写真1



竣工写真2

【繰越明許】

決算事項別明細書

P97

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	40	安来港飯島線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		30%		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		0 円	目的	小中学校の通学路であるが、幅員が狭く歩道も未整備な箇所があるため、児童生徒の通学時の安全を確保し、県が進めている安来木次線の整備に併せ、両側歩道を有する路線として整備を図る。		
予算現額		76,842,000 円				
決算額 A		76,711,080 円				
財源内訳	国・県支出金	国				36,059,171 円
	地方債	合併				38,500,000 円
	その他		0 円			
	一般財源		2,151,909 円			
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	76,711,080 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【安来港飯島線道路改良事業費】	76,711,080円	36,059,171円	38,500,000円	0円	2,151,909円

本路線は市内を東西に連絡する補助幹線道路である。当路線の沿道には小学校、中学校があり通学路として多数の児童・生徒が利用しているため、整備により児童・生徒の通学時の安全を確保する。また、切川バイパス等とともに市街地と市役所や安来市総合文化ホール等主要施設を結ぶ幹線道路ネットワークとして整備を行っていく。本年度は主に用地買収と物件移転補償及び盛土工、水路工、舗装工を行った。

●工事請負費 30,333,720 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事(その3)	改良延長 L=85m	R1. 7.24～ R2. 2.25
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事(その4)	改良延長 L=31m	R1. 8.1～ R1.12.2
・安来港飯島線支障物件撤去工事	支障物件撤去 一式	R1. 5.14～ R1. 5.29
・安来港飯島線道路改良工事	改良延長 L=24m	R1. 5.21～ R1. 7.17
・安来港飯島線道路改良工事(その2)	改良延長 L=55m	R1. 6.1～ R1. 7.17

●土地購入費 17,641,023 円 ・宅地・田 一式

●物件移転補償費 28,736,337 円 ・建物・工作物・動産移転 一式



竣工写真1



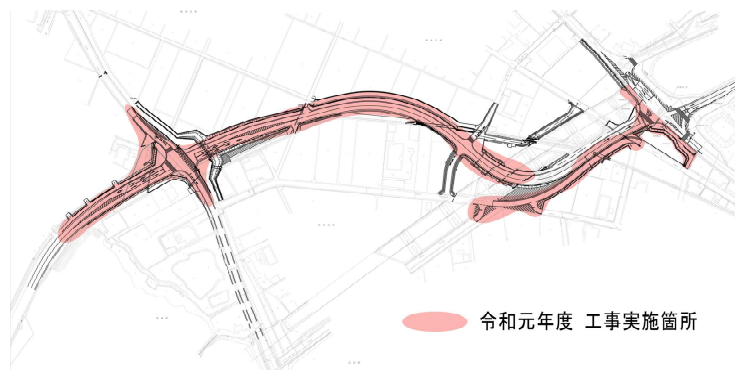
竣工写真2

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	41	山根1号線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成21年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		85%		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		55,300,000 円	目的	安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線の迂回路としての機能を有する道路として整備を行い、交通渋滞の緩和を図る。		
予算現額		98,000,000 円				
決算額 A		38,243,559 円				
財源内訳	国・県支出金	国				17,635,526 円
	地方債	過疎				17,100,000 円
	その他		0 円			
	一般財源		3,508,033 円			
人件費コスト B		1.0人役 7,603,000 円	総事業費 A+B	45,846,559 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【山根1号線道路改良事業費】	38,243,559円	17,635,526円	17,100,000円	0円	3,508,033円

本路線は、県道広瀬荒島線と市道久白意東線を結ぶ路線である。また、安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線で事故・災害等により通行止めが生じた場合に、迂回路の機能を有する道路として整備を行った。

- 測量委託料 3,333,000 円
 業務名 業務概要 工期（着工～実地完成）
 ・山根1号線測量設計業務 測量業務ほか R1.10.31 ～ R2.3.23
 - 工事請負費 27,450,000 円
 工事名 工事概要 工期（着工～実地完成）
 【※翌年度繰越】
 ・防災・安全交付金事業 改良延長 L=507m R1.9.10 ～ R2.5.29
 山根1号線道路改良工事 (完成予定)
 ・防災・安全交付金事業 改良延長 L=272m R1.12.17 ～ R2.8.31
 山根1号線道路改良工事（その2） (完成予定)
 - 防護柵設置工事負担金 3,475,746 円 ・西日本高速道路株式会社 中国支社
 - 物件移転補償費 2,799,620 円
 - その他（消耗品費、燃料費） 1,185,193 円
- ※翌年度繰越額 56,750,000 円



【繰越明許】

決算事項別明細書

P97

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	41	山根1号線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成21年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		85%		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		0円	目的	安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線の迂回路としての機能を有する道路として整備を行い、交通渋滞の緩和を図る。		
予算現額		84,838,000円				
決算額 A		84,805,560円				
財源内訳	国・県支出金	国				48,301,363円
	地方債	過疎				36,500,000円
	その他					0円
	一般財源					4,197円
人件費コスト B		0.0人役	0円	総事業費 A+B	84,805,560円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【山根1号線道路改良事業費】	84,805,560円	48,301,363円	36,500,000円	0円	4,197円

本路線は、県道広瀬荒島線と市道久白意東線を結ぶ路線である。また、安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線で事故・災害等により通行止めが生じた場合に、迂回路の機能を有する道路として整備を行った。

●工事請負費 84,805,560円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・防災・安全交付金事業 山根1号線道路改良工事(その2)	改良延長 L=109m	H30.8.10 ～ R1. 8.30
・防災・安全交付金事業 山根1号線道路改良工事(その3)	改良延長 L=200m	R 1.6. 4 ～ R2. 2.14
・山根1号線道路改良工事(その2)	改良延長 L=110m	R 1.6.20 ～ R1. 8.30



竣工写真1



竣工写真2

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	43	中谷1号線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成29年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		25%		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		34,900,000 円	目的	現在行き止まりの道路であるが、上吉田地区と大塚地区の往來の利便性を図るため、重要なバイパス道路として、ほ場整備事業に併せて整備を行う。		
予算現額		46,551,000 円				
決算額 A		42,480,784 円				
財源内訳	国・県支出金	国				19,049,923 円
	地方債	過疎				23,400,000 円
	その他		0 円			
	一般財源		30,861 円			
人件費コスト B		0.9人役	6,842,700 円	総事業費 A+B	49,323,484 円	

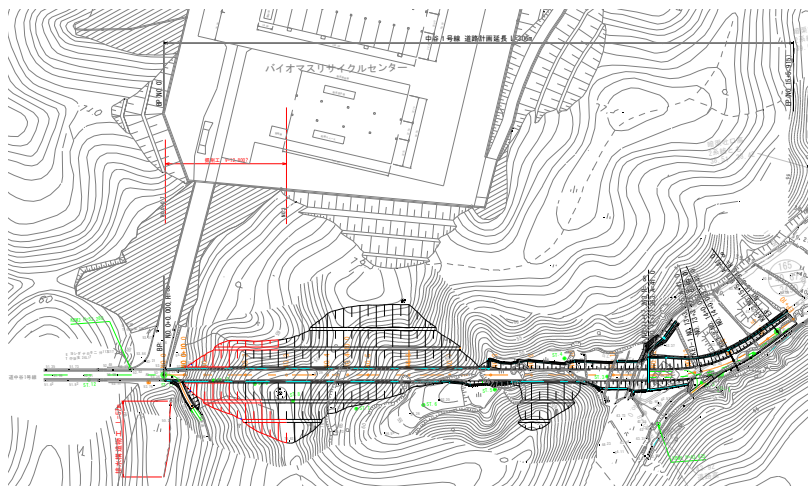
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【中谷1号線道路改良事業費】	42,480,784円	19,049,923円	23,400,000円	0円	30,861円
----------------	-------------	-------------	-------------	----	---------

大塚地区県営ほ場整備事業の殿川内工区の懸川線と中谷1号線を結ぶバイパス道路である。現在、通行止めではあるが、上吉田地区と大塚地区への往來に重要な路線であり、利便性の高い道路として整備する。本年度は、主に掘削工・排水構造物設置工事及び用地買収と物件移転補償を行った。

- 工事請負費 40,182,780円
 - 工事名 工事概要 工期（着工～実地完成）
 - ・社会資本整備総合交付金事業 掘削工 V=12,800m³ R1.7.30～R2.3.10
 - 中谷1号線道路改良工事
 - ・中谷1号線道路改良工事 排水構造物工 L=57m R1.10.2～R2.3.10
- 土地購入費 1,188,566円 山林・原野 一式
- 物件移転補償費 261,990円 工作物移転 一式
- その他（消耗品費・登記事務委託料） 847,448円

※翌年度繰越額 3,507,000円



大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	44	才下10号線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成24年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		35%		目	03 道路新設改良費
当初予算額		10,000,000 円	目的	沿線に児童養護施設がある、市道安来荒島道と宮中川5号線を結ぶ市道であるが、緊急車両の通行改善を図り災害時に備えた安全性の高い道路として整備を行う。	
予算現額		25,000,000 円			
決算額 A		24,999,700 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 24,900,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	99,700 円			
人件費コスト B		0.6人役 4,561,800 円	総事業費 A+B	29,561,500 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【才下10号線道路改良事業費】	24,999,700円	0円	24,900,000円	0円	99,700円

本路線は市道安来荒島線と宮中川5号線を結ぶ市道である。沿線に児童養護施設があるが、緊急車両の通行が困難であるため安全性の高い道路として早急に整備を行う必要がある。
令和元年度は平成30年度完了箇所から児童養護施設までの区間における道路改良(路盤工、排水構造物工、縁石工、表層工)を実施した。

●工事請負費	24,999,700 円	
工事名	工事概要	工期(着工～実地完成)
・才下10号線道路改良工事	改良延長 L=252.7m 路盤工 A=2,075㎡ 排水構造物工 L=14m 縁石工 L=240m 表層工 A=772㎡	R1. 10. 26 ~ R2. 3. 18



竣工写真1
北側より



竣工写真2
南側より

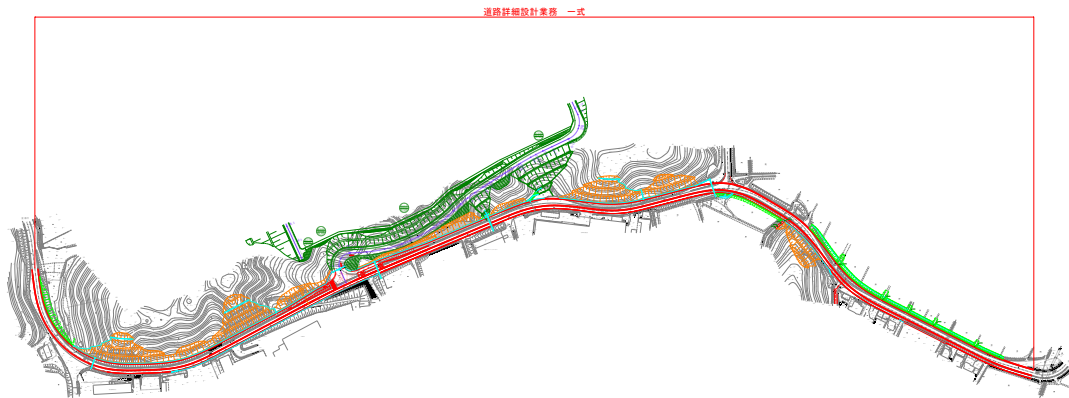
大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	45	原代宮内線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		8%		目	03 道路新設改良費
当初予算額		36,000,000 円		目的	多数の児童・生徒が利用する通学路となっているが、歩道が未整備であるため、路線の安全かつ快適な交通を確保できるよう歩道の整備を推進する。
予算現額		22,800,000 円			
決算額 A		21,037,500 円			
財源内訳	国・県支出金	国	12,264,862 円		
	地方債	過疎	8,700,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		72,638 円		
人件費コスト B		0.5人役	3,801,500 円	総事業費 A+B	24,839,000 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【原代宮内線道路改良事業費】	21,037,500円	12,264,862円	8,700,000円	0円	72,638円

本路線は安来市伯太町の東母里地区と安田地区を結ぶ幹線道路であり、通学路として多数の児童・生徒が利用している。路線の沿線に計画中的の新安来工業団地（仮称）が接することから、分譲完了後は大幅な交通量の増加が見込まれるため歩道の整備により児童・生徒の通学時の安全を確保する。本年度は道路詳細測量設計を実施した。

●測量委託料 21,037,500 円 工期（着工～実地完成）
 ・防災・安全交付金事業 原代宮内線測量設計委託業務 測量設計業務 一式 R1. 5.17～ R2. 3.19

※翌年度繰越額 1,727,000円



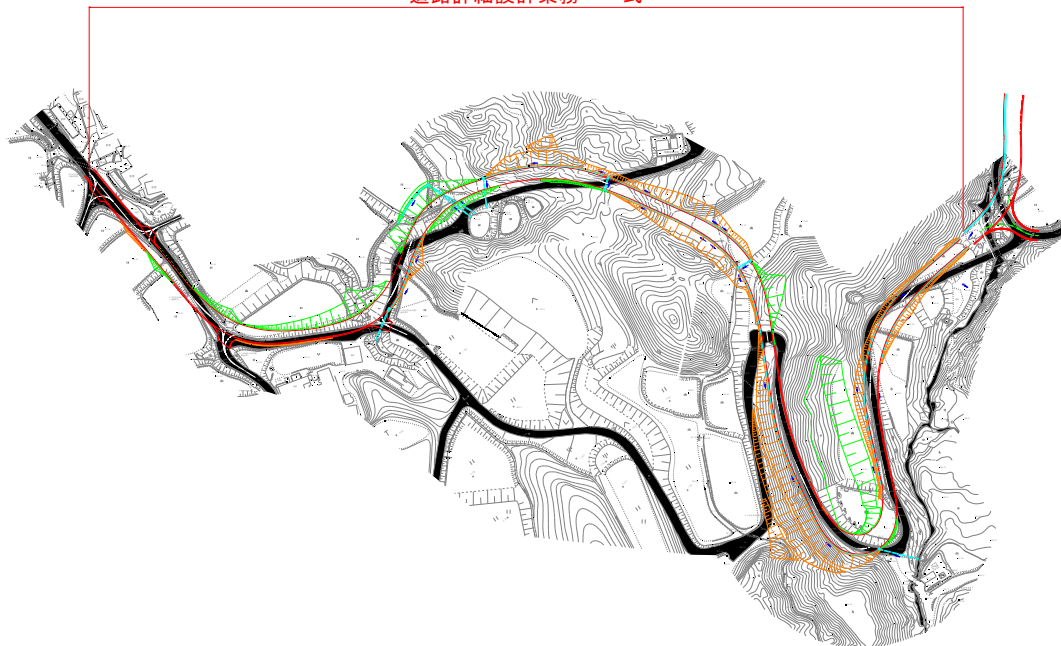
大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	46	久之谷線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		7%		目	03 道路新設改良費
当初予算額		15,000,000 円		目的	対面交通が可能な道路拡幅及び道路線形の改善により、通行の安全を図るとともに利便性の高い道路として整備を実施する。
予算現額		14,700,000 円			
決算額 A		14,658,600 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	辺地	14,500,000 円		
	その他	0 円			
	一般財源	158,600 円			
人件費コスト B	0.4人役	3,041,200 円	総事業費 A+B	17,699,800 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【久之谷線道路改良事業費】	14,658,600円	0円	14,500,000円	0円	158,600円

本路線は、伯太町下小竹を起点として県道本山伯太線に接続する道路であり、円滑なネットワークの一環として、下小竹地区と上小竹地区を結ぶ重要な路線となっている。しかしながら、現在の道路は幅員が狭いうえに線形も悪く、対面交差が困難な状況となっているため、道路幅員を拡幅し、併せて線形の改善により公共交通の運行が可能となる利便性の高い道路として整備する。

●測量委託料 14,658,600 円 工期（着工～実地完成）
 ・久之谷線測量設計委託業務 測量設計業務 一式 R1. 5. 21～ R2. 3. 19

道路詳細設計業務 一式



					決算事項別明細書			P99																																																																																																																																																													
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課																																																																																																																																																														
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																													
小事業	58	橋りょう維持費				款	08	土木費																																																																																																																																																													
事業開始年度		令和元年度				項	02	道路橋りょう費																																																																																																																																																													
事業進捗度		-				目	04	橋りょう維持費																																																																																																																																																													
当初予算額		95,910,000 円			目的	橋りょう長寿命化の点検及び調査を実施する。点検結果に基づいて、早急に修繕が必要な橋りょうについて設計及び修繕工事を実施する。																																																																																																																																																															
予算現額		100,510,000 円																																																																																																																																																																			
決算額 A		65,027,322 円																																																																																																																																																																			
財源内訳	国・県支出金	国	33,133,344 円																																																																																																																																																																		
	地方債	過疎外	8,400,000 円																																																																																																																																																																		
	その他		0 円																																																																																																																																																																		
	一般財源		23,493,978 円																																																																																																																																																																		
人件費コスト B		1.1人役	8,363,300 円		総事業費 A+B		73,390,622 円																																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【橋りょう修繕事業】</td> <td>29,945,200円</td> <td>16,514,058円</td> <td>8,400,000円</td> <td>0円</td> <td>5,031,142円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。</td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>18,593,200 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 工事名</td> <td></td> <td></td> <td>工事概要</td> <td>工期（着工～実地完成）</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・防災・安全交付金事業</td> <td>六呂坂2号橋橋梁改修工事</td> <td></td> <td>床板取替 N=1橋</td> <td>R1. 5. 30～R1. 9. 19</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・穴ヶ谷橋橋梁修繕工事</td> <td></td> <td></td> <td>翼壁補修 N=1橋</td> <td>R1. 7. 24～R1. 10. 31</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【翌年度繰越】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・防災・安全交付金事業</td> <td>大渡橋橋梁修繕工事</td> <td></td> <td>断面修復 N=1橋</td> <td>R1. 11. 6～R2. 4. 24</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・防災・安全交付金事業</td> <td>東赤江大橋橋梁改修工事</td> <td></td> <td>支承取替 N=1橋</td> <td>R1. 10. 24～R2. 9. 30</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(完成予定)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●設計委託料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>11,352,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・防災・安全交付金事業</td> <td>清井橋・清井2号橋橋梁撤去設計業務</td> <td></td> <td></td> <td>橋梁撤去設計 1式</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【翌年度繰越】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・防災・安全交付金事業</td> <td>十年畑大橋橋梁補修調査設計業務</td> <td></td> <td></td> <td>橋梁修繕設計 1式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】</td> <td>33,391,940円</td> <td>16,619,286円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>16,772,654円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は238橋の点検を行った。</td> </tr> <tr> <td>●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>33,391,940 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・安来市道路橋定期点検（その1）業務</td> <td>外7業務</td> <td></td> <td></td> <td>点検調査 N=210橋</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・令和元年度島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>支援業務 1式</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・安来市道路橋塗膜調査業務</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>塗膜調査 N=13橋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【橋りょう維持事業】</td> <td>1,690,182円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,690,182円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、公共土木施設維持管理システムに橋梁調書データ・点検データを登録、保存を行った。</td> </tr> <tr> <td>●島根県公共土木施設維持管理システム保守管理・運用業務委託料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>370,584 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●島根県公共工事積算共同利用システム運用負担金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,319,598 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">※翌年度繰越額</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">33,224,000 円</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【橋りょう修繕事業】	29,945,200円	16,514,058円	8,400,000円	0円	5,031,142円	修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。						●工事請負費				18,593,200 円		工事名			工事概要	工期（着工～実地完成）		・防災・安全交付金事業	六呂坂2号橋橋梁改修工事		床板取替 N=1橋	R1. 5. 30～R1. 9. 19		・穴ヶ谷橋橋梁修繕工事			翼壁補修 N=1橋	R1. 7. 24～R1. 10. 31		【翌年度繰越】						・防災・安全交付金事業	大渡橋橋梁修繕工事		断面修復 N=1橋	R1. 11. 6～R2. 4. 24		・防災・安全交付金事業	東赤江大橋橋梁改修工事		支承取替 N=1橋	R1. 10. 24～R2. 9. 30						(完成予定)		●設計委託料				11,352,000 円		・防災・安全交付金事業	清井橋・清井2号橋橋梁撤去設計業務			橋梁撤去設計 1式		【翌年度繰越】						・防災・安全交付金事業	十年畑大橋橋梁補修調査設計業務			橋梁修繕設計 1式		【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】	33,391,940円	16,619,286円	0円	0円	16,772,654円	道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は238橋の点検を行った。						●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料				33,391,940 円		・安来市道路橋定期点検（その1）業務	外7業務			点検調査 N=210橋		・令和元年度島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務				支援業務 1式		・安来市道路橋塗膜調査業務				塗膜調査 N=13橋		【橋りょう維持事業】	1,690,182円	0円	0円	0円	1,690,182円	橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、公共土木施設維持管理システムに橋梁調書データ・点検データを登録、保存を行った。						●島根県公共土木施設維持管理システム保守管理・運用業務委託料				370,584 円		●島根県公共工事積算共同利用システム運用負担金				1,319,598 円		※翌年度繰越額				33,224,000 円	
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																
【橋りょう修繕事業】	29,945,200円	16,514,058円	8,400,000円	0円	5,031,142円																																																																																																																																																																
修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。																																																																																																																																																																					
●工事請負費				18,593,200 円																																																																																																																																																																	
工事名			工事概要	工期（着工～実地完成）																																																																																																																																																																	
・防災・安全交付金事業	六呂坂2号橋橋梁改修工事		床板取替 N=1橋	R1. 5. 30～R1. 9. 19																																																																																																																																																																	
・穴ヶ谷橋橋梁修繕工事			翼壁補修 N=1橋	R1. 7. 24～R1. 10. 31																																																																																																																																																																	
【翌年度繰越】																																																																																																																																																																					
・防災・安全交付金事業	大渡橋橋梁修繕工事		断面修復 N=1橋	R1. 11. 6～R2. 4. 24																																																																																																																																																																	
・防災・安全交付金事業	東赤江大橋橋梁改修工事		支承取替 N=1橋	R1. 10. 24～R2. 9. 30																																																																																																																																																																	
				(完成予定)																																																																																																																																																																	
●設計委託料				11,352,000 円																																																																																																																																																																	
・防災・安全交付金事業	清井橋・清井2号橋橋梁撤去設計業務			橋梁撤去設計 1式																																																																																																																																																																	
【翌年度繰越】																																																																																																																																																																					
・防災・安全交付金事業	十年畑大橋橋梁補修調査設計業務			橋梁修繕設計 1式																																																																																																																																																																	
【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】	33,391,940円	16,619,286円	0円	0円	16,772,654円																																																																																																																																																																
道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は238橋の点検を行った。																																																																																																																																																																					
●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料				33,391,940 円																																																																																																																																																																	
・安来市道路橋定期点検（その1）業務	外7業務			点検調査 N=210橋																																																																																																																																																																	
・令和元年度島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務				支援業務 1式																																																																																																																																																																	
・安来市道路橋塗膜調査業務				塗膜調査 N=13橋																																																																																																																																																																	
【橋りょう維持事業】	1,690,182円	0円	0円	0円	1,690,182円																																																																																																																																																																
橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、公共土木施設維持管理システムに橋梁調書データ・点検データを登録、保存を行った。																																																																																																																																																																					
●島根県公共土木施設維持管理システム保守管理・運用業務委託料				370,584 円																																																																																																																																																																	
●島根県公共工事積算共同利用システム運用負担金				1,319,598 円																																																																																																																																																																	
※翌年度繰越額				33,224,000 円																																																																																																																																																																	

【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	58	橋りょう維持費		款	08 土木費	
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		—		目	04 橋りょう維持費	
当初予算額		0 円	目的	橋りょう長寿命化の点検及び調査を実施する。点検結果に基づいて、早急に修繕が必要な橋りょうについて設計及び修繕工事を実施する。		
予算現額		42,549,000 円				
決算額 A		42,545,820 円				
財源内訳	国・県支出金	国				24,749,126 円
	地方債	過疎				15,200,000 円
	その他					0 円
	一般財源		2,596,694 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	42,545,820 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【橋りょう修繕事業】	42,545,820円	24,749,126円	15,200,000円	0円	2,596,694円

修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。

●工事請負費 36,470,520 円

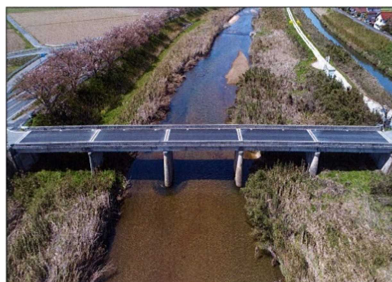
工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・防災・安全交付金事業 天野前大橋橋梁改修（その2）工事	橋梁修繕 N=1橋	H30.9.26～H31.4.12



着工前写真



断面修復 樹脂注入 作業写真



完成写真



橋面防水シート 作業写真

●設計委託料 6,075,300 円

業務名	業務概要	工期（着工～実地完成）
・防災・安全交付金事業 鷺の湯橋・鷺の湯橋歩道橋橋梁補修調査設計業務	橋梁修繕設計一式	R 1.7.26～R 2.1.31

						決算事項別明細書			P99	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課			
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	45	河川総務費				款	08	土木費		
事業開始年度		令和元年度				項	03	河川費		
事業進捗度		-				目	01	河川総務費		
当初予算額		41,410,000 円			目的	一級河川及び普通河川の維持管理等を行い、防災対策にあわせ環境美化を図る。				
予算現額		41,410,000 円								
決算額 A		38,548,640 円								
財源内訳	国・県支出金	国	13,102,252 円							
	地方債		0 円							
	その他		0 円							
	一般財源		25,446,388 円							
人件費コスト B		0.7人役	5,322,100 円		総事業費 A+B		43,870,740 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
【河川維持管理事業】		4,553,206円	3,602,252円	0円	0円	950,954円				
浸水の予防・高潮対策として、排水樋門の点検・操作を行った。										
●河川管理施設操作等手数料ほか		4,390,857 円								
・国土交通省		樋門26基、樋管 2基、閘門 5基								
・島根県		樋門 5基								
・安来市		樋門 4基								
●浄化槽保守点検委託料		56,100 円								
・飯梨川公衆便所浄化槽維持管理業務										
●その他		106,249 円								
【河川浄化対策事業】		21,876,210円	9,500,000円	0円	0円	12,376,210円				
一級河川及び普通河川の草木の刈払いや土砂浚渫を行い、防災対策にあわせ環境美化を図った。										
●河川浄化対策委託料		20,271,860 円								
・自治会等委託		44件								
・業者委託		3件								
●工事請負費			工事概要	工期（着工～実地完成）						
・細井川河川維持工事		1,604,350 円	河床掘削 V=225m ³	R1. 12. 20～R2. 3. 31						
【高潮対策事業】		1,499,300円	0円	0円	0円	1,499,300円				
浸水の予防・高潮対策として、西宮須の3地区及び安来港十神線に排水ポンプを設置し、高潮による浸水を防いだ。										
●高潮対策等委託料		1,499,300 円								
・西宮須高潮対策業務										
【河川改修事業】		10,619,924円	0円	0円	0円	10,619,924円				
大塚地区・安田地区県営ほ場整備事業にあわせて河川改修を行い、用地を創設換地により取得した。										
●土地購入費		10,619,924 円								
・松実川河川改修事業に伴う土地購入										

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	40	上下水道の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	47	内水対策費		款	08 土木費
事業開始年度		令和元年度		項	03 河川費
事業進捗度		—		目	01 河川総務費
当初予算額		6,000,000 円	目的	異常高潮による床下浸水、路面冠水等の被害を防ぐため、内水対策を行う。	
予算現額		6,000,000 円			
決算額 A		5,999,800 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	一般 5,300,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	699,800 円			
人件費コスト B		0.4人役 3,041,200 円	総事業費 A+B	9,041,000 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【内水対策費】	5,999,800円	0円	5,300,000円	0円	699,800円

台風などによって中海の異常高潮が発生したことによる湖水の逆流や豪雨による河川水位の上昇によって、床下浸水、路面冠水などの浸水被害が発生し、住民生活を脅かしている。このため、市管理河川を整備し内水対策を行うものである。本年度は水路工、舗装工を実施した。

●工事請負費 5,999,800 円

工事名	工事概要	工期 (着工～実地完成)
・西ノ川線道路改良(内水対策)工事	改良延長 L=33m	H31. 4. 17～ R1. 8. 30
・西ノ川線道路改良(内水対策)工事(その2)	改良延長 L=16m	R 1. 6. 1～ R1. 9. 30
・安来港十神線道路改良(内水対策)工事	改良延長 L=13m	R 1. 8. 22～ R2. 2. 14



竣工写真1



竣工写真2

						決算事項別明細書			P99																		
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		都市政策課																				
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計																			
小事業	61	都市計画総務費				款	08	土木費																			
事業開始年度		令和元年度				項	04	都市計画費																			
事業進捗度		-				目	01	都市計画総務費																			
当初予算額		15,015,000 円			目的	健全で秩序ある都市の発展、適正な土地利用を図る。																					
予算現額		14,530,000 円																									
決算額 A		14,516,751 円																									
財源内訳	国・県支出金			0 円																							
	地方債			0 円																							
	その他	諸収入	22,500 円																								
	一般財源	14,494,251 円																									
人件費コスト B		2.2人役	16,726,600 円							総事業費 A+B	31,243,351 円																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【都市計画総務費】</td> <td>14,516,751円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>22,500円</td> <td>14,494,251円</td> </tr> </tbody> </table> <p>健全で秩序ある計画的な都市の発展、適正な土地利用を図るため、土地利用規制対策等に関し、令和元年度は、松江圏都市計画マスタープランの見直しに着手し、検討を行った。 また、和田南土地区画整理事業に対し、区画内道路整備に係る事業費について補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●旅費 4,400 円 普通旅費 ●委託料 4,422,000 円 都市計画マスタープラン見直し業務 ●使用料及び賃借料 171,000 円 サイン看板借地料 ●工事請負費 990,000 円 サイン計画施設補修工事 ●負担金 8,886,000 円 各種負担金 土地区画整理事業補助金 ●その他 43,351 円 											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【都市計画総務費】	14,516,751円	0円	0円	22,500円	14,494,251円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																	
【都市計画総務費】	14,516,751円	0円	0円	22,500円	14,494,251円																						

						決算事項別明細書			P99													
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		都市政策課															
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計														
小事業	64	国・県事業推進費				款	08	土木費														
事業開始年度		令和元年度				項	04	都市計画費														
事業進捗度		-				目	01	都市計画総務費														
当初予算額		10,237,000 円			目的	国・県事業の推進を図る。																
予算現額		8,737,000 円																				
決算額 A		8,395,226 円																				
財源内訳	国・県支出金			0 円																		
	地方債			0 円																		
	その他			0 円																		
	一般財源			8,395,226 円																		
人件費コスト B		1.2人役	9,123,600 円		総事業費 A+B		17,518,826 円															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【国・県事業推進費】</td> <td>8,395,226円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>8,395,226円</td> </tr> </tbody> </table> <p>国・県事業の推進のため、関係機関との連絡調整を行った。また、早期進捗が図られるよう要望活動、事業協力を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●普通旅費 176,900 円 道路網整備関係機関協議 等 ●需用費 12,076 円 ●公有財産購入費 6,694,500 円 道の駅「あらエッサ」駐車場用地を基金財産から買戻し ●負担金 1,511,750 円 斐伊川水系治水期成同盟会 ほか12団体 											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【国・県事業推進費】	8,395,226円	0円	0円	0円	8,395,226円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																	
【国・県事業推進費】	8,395,226円	0円	0円	0円	8,395,226円																	

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署		都市政策課
中事業	20	住環境の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	住宅団地促進費		款	08 土木費
事業開始年度		平成12年度		項	04 都市計画費
事業進捗度		89%		目	01 都市計画総務費
当初予算額		33,465,000 円		目的	分譲期間中、住宅地貸付・定期借地権などの施策、各種イベント・宣伝広告の実施及び環境整備などを行うことによって分譲促進を図る。
予算現額		131,366,000 円			
決算額 A		130,975,652 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	財産収入	1,214,200 円		
	一般財源	129,761,452 円			
人件費コスト B		1.1人役	8,363,300 円	総事業費 A+B	139,338,952 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【住宅団地促進費】 130,975,652円 0円 0円 1,214,200円 129,761,452円

分譲促進のため、チラシ等による宣伝広告、分譲地の環境整備・維持管理を行った。
 分譲価格抑制のため、安来市土地開発公社に対し、協定に基づく利子補給・減収補てんを行った。
 新築支援補助金つきの分譲、35年間の住宅地貸付、51年間の定期借地権の新制度が2年目となり効果が現れた。

- 維持管理費 3,555,340 円
- 汐彩住宅団地分譲負担金（安来市土地開発公社） 22,942,000 円
- 汐彩住宅団地分譲負担金（新築支援補助金） 5,000,000 円
- 汐彩住宅団地土地購入費（住宅地貸付・定期借地権） 80,457,247 円
- 事業資金借入金支払利子補給（安来市土地開発公社） 1,842,573 円
- 分譲価格改定に伴う減収補てん（安来市土地開発公社） 17,178,492 円

●ハーモニータウン汐彩分譲の状況（年度別）

年度	件数	面積 (㎡)	金額 (円)	年度	件数	面積 (㎡)	金額 (円)
H12	59	16,271.15	711,923,000	H22	2	517.27	20,879,300
H13	10	2,545.72	114,293,000	H23	0	0.00	0
H14	9	2,416.79	96,667,000	H24	0	0.00	0
H15	8	2,326.05	103,742,000	H25	6	1,581.94	70,229,700
H16	10	2,607.33	117,816,000	H26	20	5,049.91	221,379,000
H17	19	4,424.68	160,519,000	H27	1	221.87	10,845,300
H18	12	3,303.62	118,075,000	H28	12	3,180.91	143,691,000
H19	4	1,011.87	44,437,000	H29	1	262.24	12,011,000
H20	8	2,188.62	79,203,350	H30	6	1,539.32	68,447,000
H21	3	744.61	27,207,960	R1	19	4,826.05	217,048,000
				計	209	55,019.95	2,338,413,610

未分譲区画

区画	面積 (㎡)	金額 (円)
20	6,459.59	260,291,000

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	30	公園・緑地の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	中海ふれあい公園整備事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成27年度		項	04 都市計画費
事業進捗度		85%		目	01 都市計画総務費
当初予算額		90,000,000 円	目的	新たな公園の整備を行い、市民の交流の場と憩いのスペースを創設し、スポーツ振興・健康増進を図る。	
予算現額		105,600,000 円			
決算額 A		105,080,788 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 91,500,000 円			
	その他	基金外 13,062,046 円			
	一般財源	518,742 円			
人件費コスト B		1.1人役 8,363,300 円	総事業費 A+B	113,444,088 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中海ふれあい公園整備事業費】	105,080,788円	0円	91,500,000円	13,062,046円	518,742円
中海ふれあい公園の完成に向けて事業進捗を図った。					
【全体事業概要】	公園面積 : 東エリア21ha、西エリア10ha	計31ha			
	事業期間 : 平成27年度～令和3年度				

●工事請負費 86,980,940 円

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| 工事名 | 工事概要 |
| ・公園整備工事 | 植生工2.0ha、駐車場・イベント広場整備5,800㎡ほか |
| ・公園整備工事(その2) | 高木植生工71本、ランニングコース整備800㎡ほか |

●原材料費 4,617,596 円

- ・公園整備資材購入(真砂土購入)

●委託料 7,960,020 円

- ・維持管理委託(4件)

●負担金 2,332,574 円

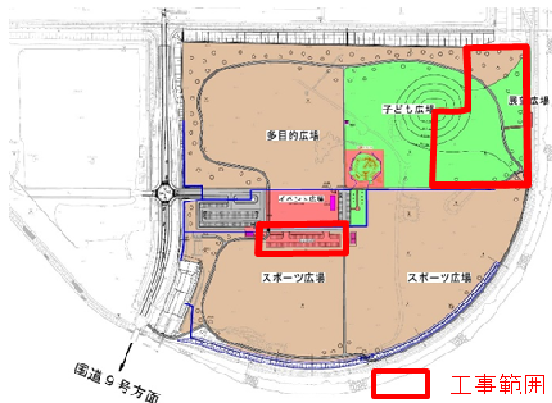
- ・中海干拓地特別賦課金

●その他 3,189,658 円

- ・乗用草刈機等部品購入 ほか



工事完了写真(東エリア)



植栽工事完了写真(東エリア)

【繰越明許】

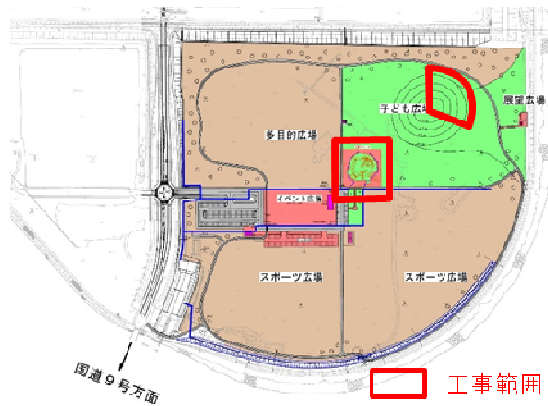
決算事項別明細書

P99

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	30	公園・緑地の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	中海ふれあい公園整備事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成27年度		項	04 都市計画費
事業進捗度		85%		目	01 都市計画総務費
当初予算額		0円	目的	新たな公園の整備を行い、市民の交流の場と憩いのスペースを創設し、スポーツ振興・健康増進を図る。	
予算現額		6,210,000円			
決算額 A		6,208,960円			
財源内訳	国・県支出金	0円			
	地方債	過疎 6,200,000円			
	その他	0円			
	一般財源	8,960円			
人件費コスト B	0.0人役	0円	総事業費 A+B	6,208,960円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中海ふれあい公園整備事業費】	6,208,960円	0円	6,200,000円	0円	8,960円
中海ふれあい公園の完成に向けて事業進捗を図った。					
【全体事業概要】	公園面積	東エリア21ha、西エリア10ha	計31ha		
	事業期間	平成27年度～令和3年度			

- 工事請負費 6,208,960円
 - 工事名 工事概要
 - ・公園整備工事（その2） 植生工0.3ha、暗渠排水120mほか



築山張芝状況

						決算事項別明細書			P101	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課			
中事業	30	公園・緑地の整備			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	15	公園管理費				款	08	土木費		
事業開始年度		令和元年度				項	04	都市計画費		
事業進捗度		-				目	02	公園費		
当初予算額		23,603,000 円			目的	都市公園は休息、散歩、遊戯運動等に利用するばかりでなく、環境保全、生活向上、社会的潤いとして大きく寄与する。				
予算現額		23,603,000 円								
決算額 A		22,442,399 円								
財源内訳	国・県支出金			0 円						
	地方債			0 円						
	その他	基金	20,000,000 円							
	一般財源			2,442,399 円						
人件費コスト B		0.5人役	3,801,500 円		総事業費 A+B		26,243,899 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
【公園管理事業】		16,590,019円	0円	0円	14,147,620円	2,442,399円				
都市公園6箇所、児童遊園12箇所等、約50箇所の公園・緑地の維持管理に併せ、各施設の修繕を行い市民の憩い・交流の場の維持管理に努めた。										
●労務賃金		1,312,000 円								
●光熱水費		698,436 円								
●委託料		13,283,640 円								
		遊具定期点検委託料	1件							
		浄化槽清掃委託料	2件							
		清掃委託料	1件							
		公園緑地維持管理委託料	5件							
		公園緑地指定管理委託料	3件							
●修繕料		182,997 円								
●手数料		164,545 円								
●敷地借上料		790,664 円								
●その他		・労災保険料 外	157,737 円							
【公園等施設改修事業】		5,852,380円	0円	0円	5,852,380円	0円				
公園における老朽化した施設の修繕・改修を行った。										
●工事請負費		5,852,380 円								
		工事名	工事概要		工期（着工～実地完成）					
		・十神山なぎさ公園 遊歩道高上げ工事	施設修繕 L=30m		R1. 6.25～R1.8.30					
		・広瀬中央公園照明灯修繕工事	照明灯修繕 N=1基		R1.10.25～R2.2.28					
		・安来運動公園照明灯修繕工事	照明灯修繕 N=2基		R1.11.16～R2.2.28					
		・都市公園他遊具修繕工事	施設修繕 N=5箇所		R1.11.16～R2.2.28					
		・安来公園遊歩道修繕工事	施設修繕 L=14m		R2.3.10～R2.3.27					
		・十神山なぎさ公園 遊歩道高上げ工事（その2）	施設修繕 L=20m		R2.3.10～R2.3.27					

						決算事項別明細書			P101	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課			
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	50	下水路改良費				款	08	土木費		
事業開始年度		令和元年度				項	04	都市計画費		
事業進捗度		-				目	03	都市下水路費		
当初予算額		5,000,000 円			目的	雨水・生活雑排水の汚臭及び流水の沈滞をなくし、快適な生活環境づくりを図る。				
予算現額		4,850,000 円								
決算額 A		4,823,190 円								
財源内訳	国・県支出金			0 円						
	地方債	一般	3,600,000 円							
	その他			0 円						
	一般財源			1,223,190 円						
人件費コスト B		0.5人役	3,801,500 円		総事業費 A+B		8,624,690 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
【下水路改良費】		4,823,190円	0円	3,600,000円	0円	1,223,190円				
まちづくりの基盤となる生活環境保全を図るとともに、雨水及び生活雑排水の汚臭並びに流水の沈滞を解消するため、市民生活に密着した下水路の整備に取り組む。本年度は其中でも緊急性・重要性が高い箇所と、継続して工事を進めている神塚下水路の整備を行った。										
●工事請負費		4,823,190 円								
工 事 名		工事概要			工期（着工～実地完成）					
・川原3号線下水路改良工事		水路工	L=11.0m	R1.10.24	～	R2.1.15				
・日白下水路改良工事		水路工	L=6.9m	R1.6.15	～	R1.9.30				
・神塚下水路改良工事		水路工	L=46.0m	R1.6.20	～	R1.7.31				
●竣工写真										
										
神塚下水路竣工写真①					神塚下水路竣工写真②					

						決算事項別明細書			P101												
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課														
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計													
小事業	55	特別会計繰出金費（公共下水道事業）				款	08	土木費													
事業開始年度		令和元年度				項	05	下水道費													
事業進捗度		-				目	01	下水道費													
当初予算額		550,811,000 円			目的	特別会計繰出金費（公共下水道事業）															
予算現額		556,317,000 円																			
決算額 A		556,317,000 円																			
財源内訳	国・県支出金		0 円																		
	地方債		0 円																		
	その他		0 円																		
	一般財源		556,317,000 円																		
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		556,317,000 円														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【特別会計繰出金費（公共下水道事業）】</td> <td>556,317,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>556,317,000円</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【特別会計繰出金費（公共下水道事業）】	556,317,000円	0円	0円	0円	556,317,000円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																
【特別会計繰出金費（公共下水道事業）】	556,317,000円	0円	0円	0円	556,317,000円																

						決算事項別明細書			P101												
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課														
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計													
小事業	60	特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）				款	08	土木費													
事業開始年度		令和元年度				項	05	下水道費													
事業進捗度		-				目	01	下水道費													
当初予算額		140,438,000 円			目的	特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）															
予算現額		138,342,000 円																			
決算額 A		138,342,000 円																			
財源内訳	国・県支出金		0 円																		
	地方債		0 円																		
	その他		0 円																		
	一般財源		138,342,000 円																		
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		138,342,000 円														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）】</td> <td>138,342,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>138,342,000円</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）】	138,342,000円	0円	0円	0円	138,342,000円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																
【特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）】	138,342,000円	0円	0円	0円	138,342,000円																

				決算事項別明細書			P101
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		建築住宅課	
中事業	20	住環境の整備		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	住宅管理費			款	08	土木費
事業開始年度		令和元年度			項	06	住宅費
事業進捗度		-			目	01	住宅管理費
当初予算額		57,820,000円		目的	社会情勢の変化によるニーズの多様化や増加する住宅困窮者に対する住宅セーフティネットとしての役割を担うため、公営住宅を柱に置き、所得の低下や居住水準の変化に応じた各種の住宅を提供することにより、入居者の快適な住環境を確保するとともに、適正な維持管理や環境整備を行う。		
予算現額		58,063,000円					
決算額 A		57,415,812円					
財源内訳	国・県支出金	国	192,000円				
	地方債		0円				
	その他	使用料外	23,408,406円				
	一般財源		33,815,406円				
人件費コスト B		2.1人役	15,966,300円	総事業費 A+B		73,382,112円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市営住宅管理代行及び業務委託事業】	36,766,481円	0円	0円	12,299,790円	24,466,691円

市営住宅664戸（公営住宅485戸、特公賃住宅38戸、改良住宅40戸、単独住宅7戸、公社住宅94戸）の管理運営を島根県住宅供給公社安来住宅管理事務所に委託を行い、入居者及び入居希望者の利便性の向上を図るとともに、住宅使用料104,026千円、駐車場使用料6,812千円を財源とし、老朽化とともに発生する修繕工事関係に9,995千円を支出し、使用料等の趣旨に沿って有効な歳出を図り、滞納者問題も含めて家賃徴収に力を注いだ。

・滞納者への指導、徴収を強化し更に現年分完納に向け家賃収納に力を注いだ。

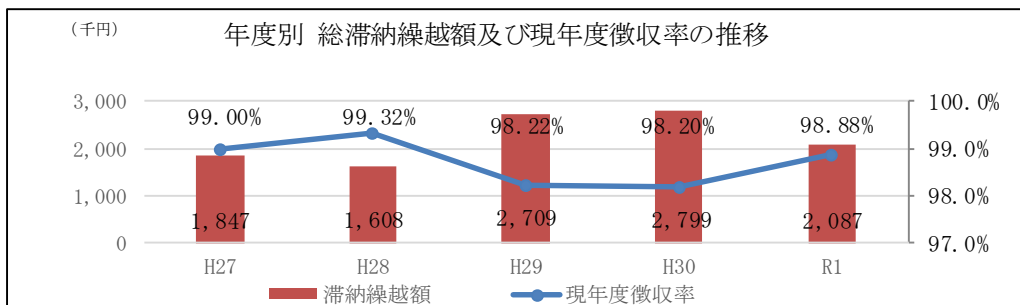
成果指標	目標値	実績値	差引
総滞納繰越額（円）	1,000千円以下	2,087,310	1,087,310
現年度徴収率	99%以上	98.95%	△0.05%

●住宅使用料

区分	調定金額	収入金額	徴収率	対前年度比
現年度分	105,199,340円	104,026,200円	98.88%	0.68%
過年度分	2,798,690円	1,884,520円	67.34%	0.06%
合計	107,998,030円	105,910,720円	98.07%	0.64%

●駐車場使用料

区分	調定金額	収入金額	徴収率	現年度分合計徴収率
現年度分	6,812,070円	6,812,070円	100.00%	98.95%



【住宅修繕事業】	9,995,220円	0円	0円	9,990,000円	5,220円
----------	------------	----	----	------------	--------

●主な維持修繕工事費

・市営内代団地内装修繕工事	3,888,000円
・市営住宅等電気盤改修工事	2,178,000円
・ハイツMISAKI内部修繕工事	1,424,520円
・その他	2,504,700円

【管理指導事業】	10,654,111円	192,000円	0円	1,118,616円	9,343,495円
----------	-------------	----------	----	------------	------------

市営住宅の円滑な維持管理や入退去管理等を行い、居住の安定と定住の促進を図った。

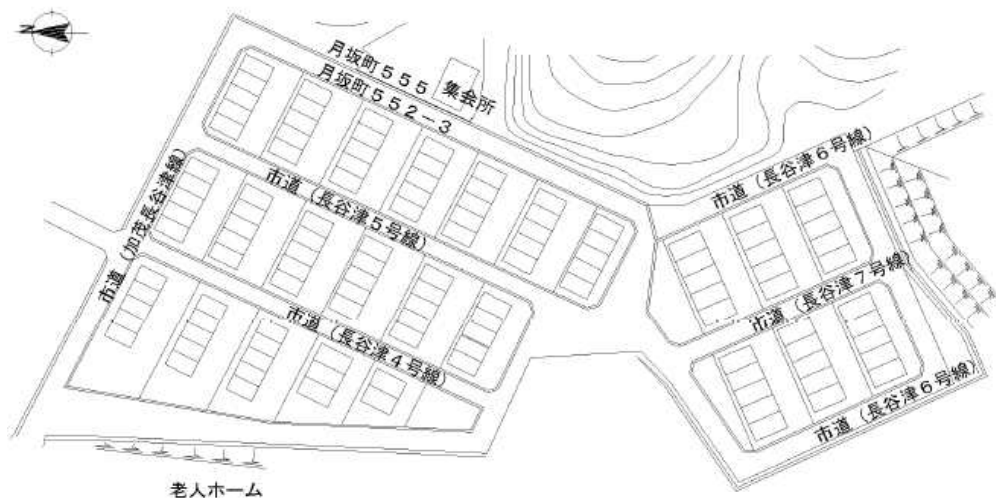
				決算事項別明細書		P101	
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		建築住宅課	
中事業	20	住環境の整備		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	建築指導費			款	08	土木費
事業開始年度		令和元年度			項	06	住宅費
事業進捗度		-			目	01	住宅管理費
当初予算額		24,366,000円		目的	適切な指導と監督を行うことにより、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある住環境に務める。建築物の耐震化の促進、老朽化による倒壊等危険性のある空き家の対策を行い安全安心なまちづくりを推進する。		
予算現額		14,684,000円					
決算額 A		14,050,091円					
財源内訳	国・県支出金	国	7,960,000円				
	地方債		0円				
	その他	手数料外	906,843円				
	一般財源		5,183,248円				
人件費コスト B		3.8人役	28,891,400円	総事業費 A+B		42,941,491円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【建築指導事務等】		2,847,091円	0円	0円	906,843円	1,940,248円	
特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。							
【耐震化等促進事業】		0円	0円	0円	0円	0円	
安来市の既存木造住宅の耐震化等を促進するため、各種制度要綱に基づいた支援事業を実施。							
●木造住宅耐震診断 【0件】							
●木造住宅耐震化 【0件】							
		成果指標	目標値	実績値	差引		
		耐震診断及び耐震改修の助成を行う木造住宅の件数	7件	0件	△7件		
【要安全確認計画記載建築物耐震化促進事業】		6,351,000円	4,621,000円	0円	0円	1,730,000円	
建築物の耐震改修促進法により耐震診断結果の報告が義務付けられた民間の通行障害既存耐震不適格建築物の所有者に対して補助金を交付することにより、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進する事を目的とし、要安全確認計画記載建築物（耐震改修促進計画において指定した通行障害既存耐震不適格建築物）の耐震診断、耐震改修、建替え又は除却に要する費用の一部を助成。							
●耐震診断 【1件】							
●耐震改修等 【1件】							
【空家等対策事業】		4,522,000円	3,141,000円	0円	0円	1,381,000円	
安来市空家等対策計画に基づき空き家対策を行うため、老朽危険建築物等除却助成事業、安来市空家等対策協議会の開催及び特定空家等に対する措置等を実施。							
●老朽危険建築物等除却助成							
老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施する。							
不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空家住宅等の除却工事に要する費用の一部を助成。							
【5件】							
							
		除却前			除却後		
【ブロック塀等安全確保助成事業】		330,000円	198,000円	0円	0円	132,000円	
大規模地震発生時に予想されるブロック塀等の倒壊または転倒による災害を防止し、避難路の通行者の安全を確保することを目的として、ブロック塀等の除却および建替えに要する費用の一部を助成。 【2件】							

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	建築住宅課			
中事業	20	住環境の整備	予算科目	会計	01 一般会計		
小事業	30	公営住宅整備事業費		款	08 土木費		
事業開始年度		令和元年度		項	06 住宅費		
事業進捗度		—		目	02 住宅建設費		
当初予算額		34,269,000 円	目的	公営住宅等長寿命化計画に基づき、住宅整備に係る事業を行う。			
予算現額		13,676,000 円					
決算額 A		13,587,991 円					
財源内訳	国・県支出金	5,941,000 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	7,646,991 円					
人件費コスト B	1.2人役	9,123,600 円				総事業費 A+B	22,711,591 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【公営住宅整備事業費】	13,587,991円	5,941,000円	0円	0円	7,646,991円

令和元年度に見直しを行った公営住宅等長寿命化計画（令和元年度～令和10年度）に基づき、老朽化の進む既存市営住宅の建替工事を行い、優良住宅形成に努める。

令和元年度は、長谷津団地の測量、基本設計、地質調査を行った。
 （社会資本整備総合交付金対象事業：交付率≒45%）



市営長谷津団地 現況配置図
 安来市月坂町



※付近見取図

市営長谷津団地

建設年度：昭和47年～54年度

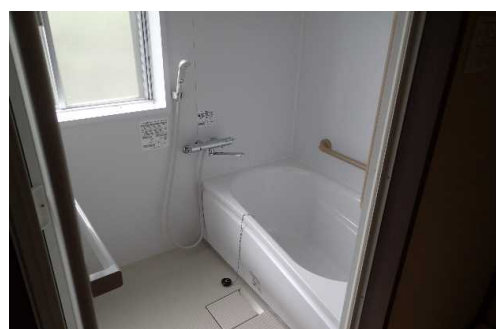
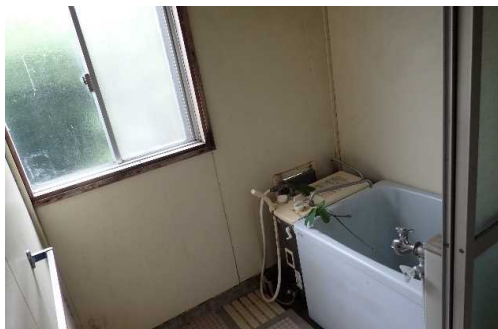
管理戸数：25棟115戸

住棟構造：簡易耐火2階建

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	建築住宅課	
中事業	20	住環境の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	公営住宅等ストック総合改善事業費		款	08 土木費
事業開始年度		令和元年度		項	06 住宅費
事業進捗度		—		目	02 住宅建設費
当初予算額		16,055,000 円	目的	公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化の進む公営住宅等ストックについて順次改善工事を行い、効率的に長寿命化を図っていく。	
予算現額		15,220,000 円			
決算額 A		14,695,200 円			
財源内訳	国・県支出金	9,710,000 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	4,985,200 円			
人件費コスト B	1.2人役	9,123,600 円	総事業費 A+B	23,818,800 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源
 【公営住宅等ストック総合改善事業費】 14,695,200円 9,710,000円 0円 0円 4,985,200円
 令和元年度に見直しを行った公営住宅等長寿命化計画（令和元年度～令和10年度）に基づき、既存市営住宅ストックをより効率的かつ長期的に活用するため、老朽化の進む既存市営住宅の改善工事を行い優良住宅形成に努める。
 令和元年度は、和田団地2戸と御崎団地2戸の内部改善工事、第三次安来市公営住宅等長寿命化計画の策定を行った。
 （社会資本整備総合交付金対象事業：交付率≒45%）

成果指標	目標値	実績値	差引
公営住宅の一定のバリアフリー整備率（5年間の累計）	40%	32%	△8%



改修前

改修後

				決算事項別明細書		P103
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		都市政策課
中事業	20	住環境の整備		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	50	地籍調査費			款	08 土木費
事業開始年度		昭和40年度			項	07 用地管理費
事業進捗度		24.84%			目	01 用地管理費
当初予算額		52,440,000 円		目的	土地の権利を明確化することにより、境界紛争や境界の不明確化を防ぐとともに、固定資産税の適正化、公共事業の円滑化を図る。	
予算現額		46,556,000 円				
決算額 A		45,962,409 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	32,820,000 円			
	地方債		0 円			
	その他	諸収入	5,364 円			
	一般財源		13,137,045 円			
人件費コスト B		2.2人役	16,726,600 円	総事業費 A+B	62,689,009 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地籍調査費】	45,962,409円	32,820,000円	0円	5,364円	13,137,045円

安来市の地籍調査は、概ね現地調査着手から登記完了まで3年で行っており、1年目に現地調査を行い、2年目に成果である地籍簿・地籍図の作成、3年目に登記となっている。

地籍調査対象面積は387.07km²（公有水面等を除く）で、令和元年度末調査完了面積（2年目完了面積）は96.14km²（圃場整備等を含む）。進捗率は24.84%となった。

成果指標	目標値	実績値	差引
進捗率	25.46%	24.84%	△0.62%

